学校番号	３０４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「文学国語」（数研出版）						
副教材等	「プレミアムカラー国語便覧改訂版」（数研出版） 「大学入試の核心漢字と語彙 3750　改訂版」（数研出版） 「論読　現代文２」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では社会人に求められる基礎的な国語の力を身に付け、応用することを目指しましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、自主的な活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」、及び意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けましょう。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。これが一番大切な勉強です。
・提出物の期限を守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。
【思考力、判断力、表現力等】
深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わることができる。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	小説 ［教材］ 「山月記」	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。 c：文体の特徴や語りの構造に興味をもち、登場人物の心情や境遇をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	定期考査	記述の確認及び分析 （ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト
	詩歌 ［教材］ ナイン	a：文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[書]：文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：学習課題に沿って、粘り強く鑑賞文の作成に取り組もうとしている。			
2学期	小説 ［教材］ 「こころ」	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わおうとしている。	定期考査	記述の確認及び分析 （ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト
3学期	詩歌 ［教材］ 「永訣の朝」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。	定期考査	記述の確認及び分析 （ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト

		作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:韻文の表現や効果について理解を深め、作品の魅力を読み味わおうとしている。			
	小説	a:文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b:[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:作品の構成や表現に興味をもち、寓意的な意味をとらえようとしている。 a:			
	［教材］ 「山椒魚				

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　５　）時間

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　５０　）時間